

# 八雲、函高専を下す

## 七飯、江差はコールド勝ち

### 春の高校野球予選

#### 函館支部

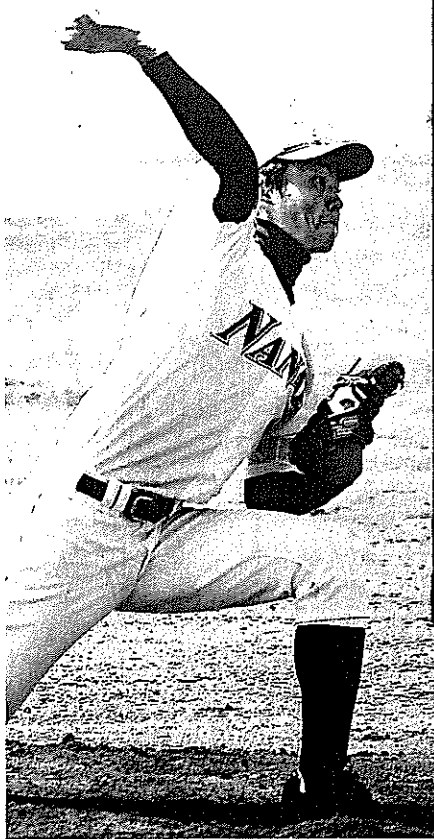
第55回春季北海道高校野球大会(道高野連、北海道新聞社主催) 函館支部予選は2日目の14日、函館市千代台町の函館オーシャンスタジアムでBブロック1回戦3試合を行った。八雲は函高専を8-4で下した。七飯は大野農に10-0、江差は南茅部に11-0でそれぞれコールド勝ちした。

(信岡悠)

▽Bブロック1回戦  
函高専20010000001  
雲013000031X184

(高)阿部 小野寺  
▽三塁打 福留(八)  
▽二塁打 坂本(高)

八雲は1-2の三回、2死三塁で3番藤池が右前に適時安打を打ち同点。さらに4番佐藤と5番伊藤の連続内野安打と相手失策などで2点を加え逆転した。4



【大野農一七飯】六回まで毎回の10奪三振の力投で零封した七飯の主戦田代(岩崎勝撮影)

1-3の七回には、7番福留の右越え三塁打を含む4安打に3盗塁を絡め、3点を追加して勝負を決めた。函高専は一回1死一、二塁で4番坂本の左越え適時二塁打と相手守備の中継ミスで2点を先制。終盤まで競り合ったが、力尽きた。

大野農2000000000  
飯2100016X100

(八)阿部 松田  
▽三塁打 田代、松田(七)  
▽二塁打 田代(七)

昨秋の支部予選で連合チームを組んだ2校が対戦。七飯は4-0の六回、5本の単打と4個の四死球を重

ねて一挙6得点し、コールド勝ちした。一回に先制の適時三塁打を放った4番で先発の田代は、投げても被安打1、奪三振10の力投で相手打線を零封した。

大野農は三回2死から四球と単打で一、二塁としたが、後続が三振し、唯一の得点機を生かせなかった。

南茅部00000000  
差62112X11

(南)松本 小坂  
(江)国仙光 山吹  
▽三塁打 平井(江)  
▽二塁打 神原(江)

攻守に勝った江差が四回まで毎回の11得点で圧勝した。江差は一回、相手の不安定な内野守備を突いて3

本のバント安打を成功させるなど4安打2四球と相手2失策で6点を奪い、その後も加点。先発の国仙光は五回を無四球で無失点に抑えた。

南茅部は打者16人で9三振。散発2安打で得点圏に走者を進められなかった。

「悔しがる、元助っ人、弱いの、弱いの言われてばかりで悔しい。見返した



い」。南茅部の浜林颯(はまのり)は「一塁手(2年)＝写真＝は

昨夏の支部予選にはサッカー部から助っ人として出場、大敗した悔しさから、9月に野球部に転部した。だが奮闘むなしく今大会も初戦で五回コールド負け。自身も無安打1三振と振るわず、また「悔しい」と唇をかみしめた。

その熱意を久井秀高監督も高く評価する。転部後、守備練習でミスをするたび他の部員から捕球のコツを教わり、バットの素振りにも熱心に取り組む。「夏には良い試合をしに帰ってくる。自分も1本でもヒットを打って貢献します」と顔を上げた。

対戦相手	試合日時	スコア
函館市函檜	15日 9:00	10-0
函館市函檜	19日 10:00	15日 11:30
函館市函檜	21日 10:00	15日 14:00
函館市函檜	7-2	19日 12:30
函館市函檜	9-1	16日 9:00
函館市函檜	16日 11:30	8-4
函館市函檜	20日 10:00	16日 14:00
函館市函檜	21日 12:30	17日 10:00
函館市函檜	10-0	20日 12:30
函館市函檜	11-0	17日 12:30

試合結果は「どうしん電子版/ウェブ」とスマートフォン・携帯電話の有料サイト「道新&道スポ」でお伝えします。道高野連のホームページでも速報しています。

# 函中部が函西下す

## 函大柏稜、函商はコールド勝ち

### 春の高校野球予選

#### 函館支部

第55回春季北海道高校野球大会(道高野連、北海道新聞社主催) 函館支部予選は4日目の16日、函館市千代台町の函館オーシヤンスタジアムでAブロック2回戦1試合とBブロック2回戦2試合を行った。函中部は函西を5-1で制した。

函大柏稜は八雲に10-0、函商は函水に11-1でそれぞれコールド勝ちした。

(信岡悠)

▽Aブロック2回戦  
函西 函 000020101000051  
函中部 10002011100X51  
(西)松井一 佐々木信  
(中)園道 附田一高山  
▽三塁打 長谷川(中)  
▽二塁打 竹原(中)

函中部は1-0の四回1死一塁で6番長谷川が中越えの適時三塁打を打ち、相手失策もあり2点を追加。六、七回でさらに2点を挙げ、相手を突き放した。先発恩道は8回を投げ打者26人を被安打2、10奪三振の

好投を見た。

函西は五回4番吉沢が右前打で出塁。犠打と相手の失策で生還したが、打線がつながらなかった。

▽Bブロック2回戦  
八雲 函 00000000  
函大柏稜 40022X100  
(五回コールドゲーム)  
(八)福留一 佐藤  
(柏)東海林一 高山  
▽三塁打 阿部(柏)

函大柏稜は一回、3安打と2個の四球、相手の失策で一挙に4点を先制。さらに三回、7番阿部の中越え三塁打を含む3安打で2点を追加。四、五回も毎回の2得点でリードを広げ、コールド勝ちした。先発東海林は5回を投げ7奪三振と好投した。

八雲は一回2死一塁、4番佐藤が中前打を放つも走者が本塁で刺され、得点に結びつかなかった。

▼苦戦にも折れず「相手に打たれ、苦しい試合だった」と八雲の福留悟(投手、3年)は写真にはつづ

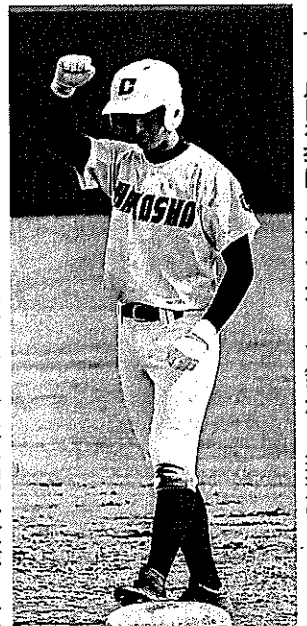


やいた。

立ち上がりの制球に苦しんだ。一回、1、2番打者に四球で出塁を許すと、3連打を浴びて4点を先制された。その後も相手のペースに飲まれ失点した。

だが、収穫もあった。実力校相手でもキレのある直球が通用した。土田満宏監督も「手応えはあった」と評価する。

【函水-函商】三回函商1死一塁、佐藤が左越え二塁打で7点を挙げ、ガッツポーズ(西村昌典撮影)



夏に向けて「今まで以上に投げ込んで制球を鍛える」と決意する。

函水 函 000000111  
函商 2410004X111  
(六回コールドゲーム)  
(水)向角 清水一開川  
(商)中山一 藤原  
▽三塁打 佐藤、柴田(商) 中川  
▽二塁打 佐藤、西村(商)

函商は2-0の二回、9番佐藤の三塁打を含む2安打、相手の暴投と失策で4点を加点。さらに六回、長打2本を含む5安打と四死球による押し出しなどで4点を挙げ、相手を引き離れた。

函水は六回、敵失で1点を得るが、安打が続かず点を縮められなかった。

▼努力が実った3安打 函商の9番佐藤将勝選手(3年)は写真が4打数3安打3打点と気を吐いた。試合前の午前6時から



バットを振り「今日はいける」と感じていたといい、手応え通りの結果に喜ぶ。

昨秋の支部予選2回戦では4打席に立つも一本も安打が出ず、悔しい思いをした。冬の間、勝てる打線を作ろうと監督と選手で一緒に考えて練習してきた。

「声もしっかり出て良い雰囲気でした。次も安打を重ねて得点したい」と満面の笑みで話した。

対戦相手	スコア	日時
工内商	6-0	
函館北	10-0	19日10:00
函館北	6-5	21日10:00
谷前西	2-0	
函館中	7-2	19日12:30
函館中	9-1	19日12:30
函館中	5-1	
函館中	10-0	
函館中	8-4	20日10:00
函館中	11-1	21日12:30
函館中	10-0	17日10:00
函館中	10-0	20日12:30
函館中	11-0	17日12:30

電子版「道南」スマートフォンアプリをダウンロードしてください。試合結果は「どうしん電」とスマートフォンの有料サービス「道南」で配信されます。